

請 願 文 書 表

受 理 番 号	第 1 5 号
受 理 年 月 日	令和 4 年 5 月 2 6 日
件 名	「消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書」を政府に送付することを求める請願
請願者の住所及び氏名	東毛民主商工会 廣田 明央 みどり市笠懸町阿左美2683-17
請 願 の 要 旨	<p><b>【請願趣旨】</b>            コロナ禍や物価上昇、ウクライナ危機が日本経済に影響を与える中、2023年10月から消費税のインボイス制度(適格請求書等保存方式)が実施されようとしている。            インボイス制度の実施は、中小事業者やフリーランスの事務負担や税負担の増加につながり、コロナ禍から再起を図る事業者の重い足かせとなる。            免税業者が取引先からインボイスの発行を求められれば、課税業者にならざるを得ず、新たな負担を強いられることになる。            財務省の試算で、インボイス制度によって、新たに2480億円の消費税収が増えるとされているが、中小事業者やフリーランスの消費税負担が増えることになる。            インボイス制度について、業界団体や税理士団体なども「中止」「凍結」を求めている。            以上の趣旨から下記事項について請願するものである。</p> <p><b>【請願事項】</b>            一、 消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書を採択し、政府に送付していただくこと。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
紹 介 議 員	関口 直久
付 託 委 員 会	総務委員会
審 査 結 果	